

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年12月26日(2024.12.26)

【公開番号】特開2023-142381(P2023-142381A)
 【公開日】令和5年10月5日(2023.10.5)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-188
 【出願番号】特願2022-49269(P2022-49269)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 13/475(2006.01)

10

A 6 1 F 13/494(2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/475 1 1 2

A 6 1 F 13/494 1 1 1

A 6 1 F 13/475 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月18日(2024.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

サイドシート321は、センターシート31上に固定される。図1、図3および図4では、センターシート31とサイドシート321との間の接合領域、すなわち、センターシート31とギャザーシート32との間の接合領域に平行斜線を付す。本実施の形態では、センターシート31と一対のギャザーシート32とは、圧力を伴う溶着により接合されている。以下、この接合領域を「圧縮接合領域4」という。「圧力を伴う溶着」とは、熱を与えながら押圧する熱溶着、超音波振動を与えながら押圧する超音波溶着などであり、いわゆる、「エンボス加工」である。圧力により圧縮されることから、「圧力を伴う溶着」は「圧縮を伴う溶着」と捉えることもできる。なお、センターシート31とギャザーシート32との間の接合は、他の接合方法、例えば、ホットメルト接着剤を用いる方法が併用されてもよい。

30

40

50